		_			_	_		
No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢		起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	11~12	事業場内の器具洗浄コーナーにて、器具の洗浄作業中に器具を 滅菌器に移動しようとした際に器具が手に当たり、右人差し指 に刺さった。	28	90	911	1~ 9
2	2017	12	12~13	健康相談を終了し帰庁した際、本庁舎北側の指定駐車場に駐車 しようとしたが、積雪で指定番号が見えなかったため、車から 降り番号を確認し、車に戻ろうとしたところ、右手をついて転 倒した。 右手首の痛みが強く腫れてきたため受診した。	67	2	417	100 ~ 299
3	2017	10		交差点にて赤信号のため停車中に、後方より自家用普通乗用車 に追突された。	63	17	231	10 ~ 29
4	2017	9	10~ 11	利用者宅のトイレにて、トイレ介助中、オムツ交換の為、利用者に立位になってもらった時、利用者が後ろに倒れそうになったので、利用者の腰を抱えた際、腰に痛みが走った、痛みを感じながらも数日業務を継続していたが、段々と痛みが強くなり、受診する。	48	19	911	10 ~ 29
5	2017	9	11~ 12	訪問入浴介護サービスにおける契約説明に同行した際、お客様 宅のリビングにて、説明終了後、足が痺れていたため手を使い 正座の姿勢から立ち上がろうとしたところ、バランスを崩し前 方に転倒、足を負傷(靭帯内側外側断裂)。	23	2	921	1~
				サービス付高齢者向け住宅の調理場で、ブレンダーを使用して				10

6	2017	9	10~ 11	食品を細かく切る作業をしていた。 その際、ブレンダーの刃に 挟まったりんごを取り除くため刃の部分に指を入れたが、同時 にスイッチが入り刃が回転してしまい指を負傷した。	75	7	165	~ 29
7	2017	8	14~ 15	訪問介護時に利用者宅にて、利用者が2階から1階に階段歩行をする際の見守りのため、後ろ向きで階段を下りていたところ、1 段階段を踏み外し、右踵を打ち衝撃がはしった。 自宅にて安静にしていたが、その後、痛みがひどくなり歩行困難となった。	50	1	413	1~ 9
8	2017	6	8~9	利用者を迎えに行き、利用者を抱えてスロープを降りる時、雨 で濡れたスロープで足を滑らせて尻もちをつき、尻部を強打し て負傷した。	42	2	417	30 ~ 49
9	2017	6	13~ 14	訪問入浴利用者宅のベット横で、利用者を浴槽へ移動後、利用者の頭を洗うため移動してきた看護師と、ベッドメーキングをしようとしたヘルパーがぶつかった。 ベット横の狭い空間での作業であった。 ヘルパーが後方確認せずに後ろに下がった際に、看護師の右側とぶつかった。 大柄なヘルパーに押された看護師は、利用者にぶつからない様、左足でバランスを取った状態のまま、左膝を浴槽の縁に強くぶつけて受傷した。 訪問入浴サービスは、3名(看護師、ヘルパー、オペレータ)で利用者宅へ入浴車で訪問し、部屋で入浴させるものである。	55	3	921	10 ~ 29
10	2017	- 1	9~ 10	害虫駆除のため押し入れを開け、開口部へ入る際に、左足→右 足→左足の順に進み、足を床につけた途端に激痛がして、左膝 の皿がパンパンに腫れ、足を曲げることが出来なくなった。	22	19	921	10 ~ 29
11	2017	6	11~ 12	利用者宅にて立位介助で抱き起こしている際、利用者の全身脱力を感じたため、ベッドへ戻す時に腰に衝撃が走り、椎間板を 損傷した。 当日は早退し安静にしていたが、痛みがひどくなった。	30	19	911	1~
12	2017	5	15~	交差点の横断歩道にて、訪問介護のため訪問先へ向かう途中、 電動自転車で横断中の人を避けようとしてふらつき転倒し、右	63	7	362	10 ~

		16	膝蓋骨骨折・左手打撲をし、2ヶ月の加療を要する負傷をした。				29
13	2017	3 16~17	以前から腰に痛みがあり通院していたが、腰椎椎間板ヘルニア と診断され2週間の安静が必要となった。	40	19	719	10 ~ 29
14	2017	2 9°10	調理室内で納品された多量の瓶入り牛乳の入ったカゴを移動しようと持ち上げて歩き出した際、足下に別のカゴがあり、躓いたのと同時に、床が濡れていて、履いていた長靴が滑り、前に転倒した。 カゴ内の牛乳瓶が割れ飛び散った瓶で右眉上を裂傷した。 別の鋭利に割れた1本の瓶で左手親指付け根(甲の方)を深く切り、腱を断裂した。	45	2	611	
15	2017	2 13~14	店舗内でお客様の体 (腰椎) をほぐそうと体勢を変えた時、左腰がぐきっとなった後、左腰に激痛が走り、左足がしびれ、体勢が崩れた。 ぎっくり腰の一歩手前の状態となり痛みがある状態で仕事をしたことにより、炎症が起こっている。	25	19	921	
16	2017	2 9 <sup>~</sup> 10	交差点で右折の矢印が出たので少し前に出た時右側より救急車が来たので止まった時、後ろから強い衝撃があり追突された。 ガクンと体が前のめりになり、しばらく動けなかった。 車の移動時ガタガタと騒音と振動があり、後頭部に違和感を感じた。 警察には連絡したが、救急車は呼ばなかった。	68	17	231	_
17	2017	8~9	事務所へ向かう途中で、つまずいて右足親指を骨折した。	47	2	417	1~ 9
18	2017	14~ 15	施設外就労での清掃作業中にゴミ袋へゴミをまとめている際に、足で押し潰していたところ、ゴミ袋に足が引っ掛かって滑って、フローリングにお尻を、左右付け根を打ってしまい、自立歩行困難となった。	54	2	417	
19	2017	l 8∼9	利用者宅にて移動介助の際、腰がギグっとなり、力が入らなく なった。	54	19	921	30 ~

								49
20	2016	12	17~ 18	検体回収の集配時に於いて、集配先へ向かう途中、公衆トイレ に立ち寄り使用後、階段を踏み外し転倒した際、左足に体重が かかり左足をくじいてしまった。	45	2	413	10 ~ 29
21	2016	1 1	9~ 10	給食調理室で野菜を切っている時、野菜の置き方が不安定だっ たため包丁がすべり、左手人差し指の先を切ってしまった。	51	8	364	10 ~ 29
22	2016	12	13~ 14	事業所の出張窓口で、来客者のために車いすを組み立てている 時に指を挟んでしまい捻挫した。	40	7	379	100 ~ 299
23	2016	10	7~8	会議に参加するため、営業車を運転して会場へ向かっていた。 その途上、赤信号のため、片側2車線道路の右側車線先頭で停止 していた時、後続車に追突された。	26	17	231	1~ 9
24	2016	8	15 <b>~</b>	自車(バイク)が中央線の有る車線を東から西へと直進走行中、信号機の無い交差点で相手側の車が側道より北から進入してきて衝突した。	47	17	231	1~ 9
25	2016	7	12 <b>~</b> 13	工場で配送用トラック荷台の中で介護用ベッドの積み込み作業中、車にベルトで固定せず反対側に立て掛けていたベッドが倒れ、左ヒザに当たり、剥離骨折した。	51	5	611	1~ 9
26	2016	7	11~ 12	保健所健診センター心電図室にて、障害者施設の利用者の心電 図検査時、利用者の方に仰向けでベッドに寝てもらった。その とき、足がベッドから出た状態で寝ていたので、ベッドの中に 足が納まるように頭側に移動するよう声かけしたが動かなかっ たため、施設職員と共に利用者を頭側に移動させた際に、腰に 痛みが発生した。	55	19	911	100 ~ 299
				保育園の夏祭りの準備で園庭の中心にやぐらを設置する為に、 高さ4mに及ぶローラー付きの足場を使い、やぐらを設置し終				

27	2016 7	13~ 14	え、同じくらいの高さの安全な場所に乗り移る為に、足場を引いて移動させる者2名に上り足場の最上部に2名を乗せ(計4名)、乗り移れそうな約10m先の電柱に向け移動させていたところ、園庭のくぼみにローラーがひっかかり、引いていた2名の方向に足場が傾き、倒れ、引いていた労働者は押し返そうとし、そのまま足場に足を挟まれた。	59	5	411	10 ~ 29
28	2016 6	15~ 16	介護業務のため訪問先へ行くため原付を運転して走行中、現場付近は道路幅員が狭く、雨が降っていたため速度を10~15キロで道路左側を走行していたところ、自車に気づかず道路中央を走行中の相手側軽四輪車と衝突、左方の川に落下した。	58	17	231	10 ~ 29
29	2016 6	11~	健診先事務所内に設置した検診車の左前輪付近にて、検診車の 撤収準備と次健診先への移動準備を行っていた際、左前輪に設 置していた輪止めが、タイヤに弾かれ、周囲にいた被災者を直 撃した。	45	4	379	100 ~ 299
30	2016 6	8~9	業務中に利用者を移乗させようとし、利用者を持ち上げたとこ ろ、左膝に痛みがはしった。	46	19	921	1~ 9
31	2016 6	18~ 19	訪問介護に行った利用者宅のトイレで、利用者が用を済ませ立 ち上がった際、倒れ込んだので、利用者を持ち上げようとした 時にギクッと腰が痛み、動けなくなりその場に座りこんだ。	69	19	911	100 ~ 299
32	2016 5	9~ 10	2階のもの干し場で仕事用のタオルを干し終わり階段を下りていて、残り3段の所でふみはずして転倒し、右足のつちふまずの所を骨折した。	65	2	413	1~ 9
33	2016 5	13~ 14	動物繋留舎で保護中の犬1頭のいるケージ内の糞便を処理するため、天井部分の扉をオープンし、犬が糞便反対側に頭部を向けている間に右腕を内部に入れ取り上げていた時、突然犬が振り返り噛みついたため右前腕部を負傷した。	33	90	719	100 ~ 299
34	2016 5		施設内の夜勤中に、利用者のトイレ介助中に、体を支えようと	59	19	921	10 ~

			11	した時に足をくじく。				29
35	2016	4	17~ 18	保育室内の棚の上にある道具を整理していた際、急に足下に2歳 児が寄ってきた為危険回避の為、前のめりになりながらも右足 で園児が前進するのを止めた。足指にその時、違和感(痛み) を覚えた。	64	19	921	30 ~ 49
36	2016	4	10~ 11	ナースステーション内のカウンターでキャスター付きの椅子から立ち上がろうとしたところ、キャスターが床の継ぎ目に引っかかり、バランスを崩し転倒した。	60	2	379	100 ~ 299
37	2016	4	6~7	病院へシーツなどの商品を納品時、トラック荷台に載んでいたラックが荷台から落ち、被災者の右足首を直撃した。	47	4	362	30 ~ 49
38	2016	3	8~9	施設内で使っている薪ストーブの薪が少なかったので、補充のため、薪を運ぼうと、薪用エプロンの中に入れる途中、手をすべらして、誤って薪が自分の足の上に落ち、右足親指を骨折した。	27	4	522	50 ~ 99
39	2016	3	11~ 12	訪問介護宅に歩いて向かっていた際、地面が凍っていたので注 意しながら歩いていたが、滑って転倒した。その際、右腕を強 打した。	65	2	719	30 ~ 49
40	2016		9~ 10	研修会の会場設営を行っていたところ、ドアの敷居につまず き、前のめりに転倒した。	55	2	417	50 ~ 99
41	2016	1	11~ 12	業務のため7階から8階へ階段で移動中、靴が脱げバランスを崩し、足を捻り転倒して、右足を受傷した。	28	2	413	1~ 9
42	2016	1	11~ 12	保育園の土の園庭で、4、5歳児クラスの子ども達40名と保育士 4名で鬼ごっこをしている時、子どもを追って走りながら足に違 和感を覚えて転び、右足アキレス腱を切った。	39	2	921	30 ~ 49
				利用者宅において、二人介助の入浴時に利用者を車椅子から浴				

43	2015		21~ 22	室のシャワーチェアに移乗しようとし、利用者を持ち上げたと ころ、右足に痛みがはしった。	46	19	911	1~ 9
44	2015	12	8~9	送迎添乗の準備中、送迎車の後部から降りようと、後退防止用ストッパーをまたぎバンパーの踏み場に片足をかけたところ、雪で濡れており、足が滑って恥骨部をストッパーに打ちつけた。	31	3	231	30 ~ 49
45	2015	12	7~8	入所中の男性利用者を中腰の姿勢で車イスからトイレへ移乗さ せようとしたところ、腰に痛みを感じた。	24	19	719	30 ~ 49
46	2015	11	8~9	利用者宅へサービスに向かう為、歩道を自転車で走行していた際に、前方から来た自転車を避けようとして、金属製の側溝の ふたのある方へ自転車を寄せた。雨で側溝のふたが濡れていた ことから、タイヤがスリップをして転倒し、左手を骨折した。	42	17	362	10 ~ 29
47	2015	11	9~ 10	駐車場に清掃器具を設置しようと、車より道具を降ろしている際に、二人で降ろすべき重量物を一人で降ろそうとして腰を痛めた。	26	19	911	10 ~ 29
48	2015	11	16~ 17	訪問看護において下半身不随の男性が、処置中にベッド下方にずり下がったため上方へ戻そうとしたところ、腰がミシッと音をたてて腰痛を発症した。	42	19	921	1~
49	2015	10	9~ 10	検診会場入り口から、検診会場内にがん検診車を誘導中、バスが接触した木が折れて落ちて来るのを避けようとして、車止めに躓き転倒し、顔面打撲と右第5中手骨を骨折した。	45	2	419	50 ~ 99
50	2015	10	15~ 16	駐車場へとめて社屋へ入った後、社有車に忘れ物を取りに戻る時、雨が降っていたので、小走りで移動時に側溝の鉄蓋の上で滑り転倒した。	58	2	719	100 ~ 299
51	2015	10	9~	利用者宅へ向かい、敷地内を徒歩にて移動中、下り坂になって	57	2	418	50 ~

			10	いる所で足を滑らせて転倒し負傷した。				99
52	2015	10	10~ 11	社外研修受講のため、エレベータ付近を歩行中、清掃作業中の 清掃用具(モップ)が足に接触、転倒し骨折した。	68	2	379	1~
53	2015	10	19~ 20	事業所内において施術中、重い客が続いて、力を入れる際に ベッドに肋骨をぶつけ、肋骨を骨折した。	26	3	391	1~ 9
54	2015	10	12~ 13	荷物(キャリーバック)の積込作業を行っていたところ、被災 した職員が「はい、OKです」と言ったため、他の職員が後部ド アを降ろし頭頂部にドアが強く接触した。	33	6	231	50 ~ 99
55	2015	9	11~ 12	利用者対応の為、事務所の椅子より立ち上がり、ドアに差しか かった際、椅子につまずき、ドアにぶつかりながら転倒。	63	2	391	50 ~ 99
56	2015	8	11~ 12	入浴介助終了し、掃除の後足を洗い浴室から着脱室に入ろうと した時、足を滑らせて捻った。	48	19	921	10 ~ 29
57	2015	7	10~ 11	交差点で信号停止中に、後方より相手方車両に追突された。	61	17	231	10 ~ 29
58	2015	7	8~9	車両運転中、電柱に衝突して傷害を負った。	42	17	231	10 ~ 29
59	2015	7	15~ 16	走行中、スリップし転倒。	33	17	231	30 ~ 49
60	2015	7	13~ 14	1階外の産業廃棄物置場で、2階から廃棄培地の段ボールを数個下ろし、廃棄物置場に入れようと持ち上げた時に、腰に大きな違和感を覚えた。	49	19	921	50 ~ 99
				かがんだ状態から円形の40kg~50kgぐらいの蓋を開けようとし				30

61	2015	7	12~ 13	た時に、うまく開ける事ができず、自分の膝が右胸に強打し た。	36	3	419	~ 49
62	2015	6	14~ 15	車に忘れ物をとりに行こうとした際階段途中にある柱で頭を打 ち、そのまま階段を尻餅をつく形で落下した。	36	1	413	1~ 9
63	2015	6		3階から2階へ下りる階段にて、足を滑らせ階段からおどり場へ 落ちてしまい骨折と打撲を負った。	41	1	413	30 ~ 49
64	2015	6	18 <b>~</b>	ぬれた玄関の階段ですべって転落した。	29	1	413	1~ 9
65	2015	6	8~9	大なべでお茶用のお湯を沸かし、大なべからバケツに、ひしゃくでお湯を入れ残りのお湯をバケツに入れるために、両手で大なべを持ち、バケツに入れようとした際、お湯が残っており、 又なべを持ち横を向いた時に身体をひねり腰が痛く動けなくなってしまった。	32	19	364	10 ~ 29
66	2015	6	17~	訪問入浴利用者宅駐車場前で入浴介助後の機材を片付けている時、浴そうを持ち上げた際、右手親指に今までにない痛みが生じた。	26	19	391	30 ~ 49
67	2015	6		訪問介護の利用者宅で、食事の準備をするため共同台所で味噌 汁を作りわかしてお椀に入れる作業を行っている時、鍋に蓋を して火にかけていたため味噌汁が沸騰していることに気づかず 蓋をあけたら噴出し、こぼれ、左足を火傷した。	18	11	713	10 ~ 29
68	2015	6		ベッドに腰かけている男性を入浴用車椅子に移乗する際男性を 前から抱きかかえ、方向転換するときに腰を痛めた。	38	19	911	10 ~ 29
69	2015	6		渋滞にて停車中、後続乗用車が前方注視を欠いた為、追突し た。	64	17	231	100 ~ 299

70	2015	6	8~9	レントゲン車から降車する際、履物がずれて足元のバランスを 失い、階段を踏み外した。	47	1	413	100 ~ 299
71	2015	5	13~ 14	浄化槽検査中、一度車に戻ろうとした所、砂利に足がすべり、 周りにあった備品を壊してはいけないと思ってよけた所に段が あり、落ちないように踏ん張った時に体重がかかり負傷した。	48	19	418	30 ~ 49
72	2015	5	16~ 17	駐車場内を歩行していた際、別の職員が運転する車両が後方確認が不十分のまま後退したことが原因で、車両の右後輪が被災者の右足背に乗り上げた。	55	7	231	30 ~ 49
73	2015	3	12~ 13	建物外周の白蟻駆除施工中、高さ約1mのフェンスを越え中庭へ入ろうとしたとき、大した高さではないと判断し、フェンスの上から飛び降りた際、着地のバランスを崩したため左足首をひねった。	37	1	417	10 ~ 29
74	2015	3	9~ 10	健康診査の受付付近が混雑していたため、他の職員と整理に当たろうとして、出入口から一歩踏み出したところに、廊下側に立っていた男性も一歩踏み出し、その男性の足に躓き転倒した。	65	2	921	50 ~ 99
75	2015	2	13~ 14	1Fの風呂場の排水溝のフタが開けっぱなしになっていた。カーテンレールにバスタオルを掛けようとしていた。タオルの2枚目を掛けようとしたとき、排水溝(幅15cm、深さ17cm)に両足が直線上に並ぶ形で埋まり、横に倒れる形で倒れた。腕を倒れながら打撲した。	62	2	418	10 ~ 29
76	2014	12	10~ 11	2件目の訪問先へ移動中、交差点内で乗用車と衝突事故が発生。 救急搬送され右足第1、2趾の計3か所を粉砕骨折と診断。	29	17	231	30 ~ 49
77	2014	12	14~ 15	園庭で園児とサッカーボールを追っていた際に、左足を捻り骨 折した。	59	19	231	10 ~ 29

				ホテルの駐車場に車を停めて、歩いて建物に行く途中、傾斜地				100
78	2014	12	9~	になっている道路で(路面が凍結していた)足を滑らせて転倒	60	2	417	~
			10	し、右足を骨折した。				299
				畜舎内にて、繁殖牛を農家に保定してもらいホルモン注射をし				
				ようとしたところ牛体と馬栓棒の間に身体を挟まれ身動きでき				
79	2014	12	11~	ない状態の所を牛の右後ろ脚で左大腿部を4~5回蹴られ、その	63	6	911	1~
79	2014	12	12	後腹部を蹴られ、板壁に衝突し、左大腿部と左肩腫脹疼痛を伴	62	0	911	9
				う負傷をしたが、その後4件を往診し、帰宅した数時間後起立困				
				難となり安静状態となった。				
				利用者を就寝させるため、車イスからベットに移動する介助中				30
80	2014	12	20~	に身体を支えた際に左ふくらはぎに痛みを感じた痛みが治まら	45	19	921	~
			21	ず整形を受診した。				49
			12 -	ま ノフ 中共 TT 枚 中 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				10
81	2014	11		車イス実技研修中、被介護者を車イスに乗せ3名で階段を降り	47	19	999	~
			14	ている2段目で、腰部からパキンと音がして動けなくなった。		47 19 999		29
			1.5	2.5日本月本中,日本杉体田(4.4574年4月15日十四末年				30
82	2014	11	15〜   2歳児童保育中、児童が使用した椅子を片付けようと右腕で持   54   16   ち上げた際、右肩を負傷した。	19	419	~		
			16	り上げた除、石肩を貝傷した。				49
				施設の2階で、施設の利用者である児童二人がテレビの視聴を				
				めぐりチャンネルの取り合いになった。二人は押し合いにな				
			16~	り、一方の児童が倒れて仰向けの状態になった。その児童はパ				30
83	2014	11	16~ 17	ニック状態になり手足をばたつかせていたところ、私はその足	45	3	719	~
			17	側斜め横に座っていたため胸部にかかとが当たった。その後、				49
				強い痛みがあったためそのまま病院に行った(児童には発達障				
				害があり、今回の行為は故意に行われたものではない)。				
			15~	児童館の館庭においてバスケットボールをしている時、右にド				10
84	2014	11	ا کرو	リブルをしようと踏み込んだ際、ブチンという音と共に倒れ込	41	19	921	~

				みそのまま動けなくなった。				29
85	2014	11	10~ 11	出勤時に社員専用駐車場より営業車両に乗り換えて会社へ向かっている際に、見通しの悪いT字路において左側の電信柱で左側が見えにくい為、左側が見える位置まで一時停止後、徐行して出た時に左側より来た相手方車両と衝突した。  一般道三差路にて、右折しようとしたところ相手車両がその先	41	17	231	50 ~ 99
86	2014	10	10~ 11	をふさぐ形で停車していたため相手車両の後方を右折しようと したところ、相手車が後退を開始して相手後方と当方右側が接 触し、左側に突き飛ばされる。	44	17	231	1~ 9
87	2014	10	15~ 16	居宅介護支援事業所事務所のコピー複合機周辺の整頓作業を 行っていたところコピー複合機を動かす必要があったため、コ ピー機足部のストッパーを解除し、ずらそうと持ち上げ動作を した際、腰部に鋭い痛みを感じ動くことができなくなった。	55	19	612	10 ~ 29
88	2014	10	13~ 14	休憩を終え、2階事務所から1階デイフロアに午後の業務開始 のため階段を降りていた時、足がもつれ2段踏み外し左足関節 を負傷した。	45	19	413	50 ~ 99
89	2014	10	8~9	勤務場所玄関前の階段を上っていて4段ある2段目縁部分に足 先がひっかかり転倒する。当日は台風の影響で風雨が強く厚底 の長靴をはき、左手にかさを持ち前屈みで階段を上っていた。 足先が引っかかった時、とっさに体を支えようとして右手を床 面につき受傷、右手橈骨手首から1 c mほどの部分を骨折し た。	58	2	417	30 ~ 49
90	2014	9	9~ 10	利用者宅でトイレ介助のため、利用者をトイレに座らせた時 に、腰に激痛が走り歩けなくなった。	29	19	921	30 ~ 49
91	2014	9	7~8	PC機器の保管してある倉庫で、PC機器のシステム更新の為、機器の入った重いケースを棚から机にのせようと、中腰の姿勢で置いた時に腰を痛めた。	24	19	921	50 ~ 99

					سا			
92	2014 9	9	17~ 18	利用者をベッドから車椅子に移動させようと、利用者の背中に 手を回して起こし、車椅子に座る体勢に入り、被災者が右足を 後ろに突っ張った際に右足膝裏に激痛が起こり、時間が経過す るにつれて痛みが酷くなった。	66	19	921	30 ~ 49
93	2014	9	8~9	クリニック敷地内の駐車場で、誤ってつまずいて転倒し、右腕 を骨折した。	61	2	417	1~ 9
94	2014	9	11~ 12	被災者は利用者の引率で公園にてサッカーをしていた際、児童 が蹴ったボールを蹴ろうとした時に、近くにある杭を誤って 蹴ってしまい負傷した。	43	3	419	1~
95	2014	8	15~ 16	事業所内にて事務作業中、長机の一番左の着席位置から立って 右に移動していたところ、長机の右手前の足に左足がひっかか り頭から床に転倒した。	57	2	417	50 ~ 99
96	2014	8	8~9	勤務時間前に事業所の指示により食材を購入をするためにコン ビニに入ったところ、シートの端で足を滑らせて転倒した。	61	2	417	50 ~ 99
97	2014 8	8	11~ 12	ベッドに座っていた利用者の手が便で汚れていた為洗おうとしたが拒否され、ベッドに横臥した際に両足で胸部を蹴られた。その後利用者が移動し汚れているシーツを交換して、私服の汚染もあったので行為の準備を行った。利用者が戻ってきたときに更衣介助をしようとすると下着の中から便を出したため臀部を拭こうとするが、再び両足で胸部の同じ箇所を蹴られた。	53	4	719	30 ~ 49
98	2014	8	13~ 14	レストラン厨房にて洗浄機のコーヒーソーサーを拭いている際 に力を入れすぎて割ってしまい、割れたコーヒーソーサーで左 手親指を切ってしまった。	40	8	529	100 ~ 299
99	2014 8	8	8~9	金曜日の業務終了後、勤務先病院施設を出るために、院内の階段を下りた際、センサーが反応しないでライトが点灯しなかった。足下が暗いこともあり、階段を踏みはずして転倒した。足	48	1	413	10 ~ 29

				の痛みが引かなかったので月曜日に病院を受診した。				
100	2014	II I		社用車にて検体集配後、道路を走行していたところ、右折待ち	38	17	231	30
			17~	の前の車が方向指示器を点けずに停車していたので直進するも				~
			18	のと思い込み、減速が間に合わず追突して、打撲、頸椎損傷を	30	1 /	231	49
				負った。				49

出典:<a href="https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\_pgm/SHISYO\_FND.html">https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\_pgm/SHISYO\_FND.html</a>(職場のあんぜんサイト)

参考: 労働災害の分類の概要

各小業種における死傷災害100事例(-2017年)に戻る。